

グリーン いしがわ

7
2023 July

令和5年産

ルビーロマン初競り

7月14日(金)、金沢中央卸売市場にて本年度産ルビーロマンの初競りが行われ、特秀Gクラス1,000gの房が過去最高値を更新し、160万円で競り落とされました。

本年もルビーロマンをよろしくお願いたします!

(※Gクラス…1粒概ね30g以上の大粒ぞろいの房)



Green Ishikawa Contents

News & Topics

- 令和5年度 JAグループ農機事業キックオフ大会
- 整備作業の安全研修会
- 大麦全量「1等」と格付～JA能美 令和5年産大麦・初検査～
- 石川県産酒米「百万石乃白」研究会×酒蔵の交流会
- 石川県産すいか情報
- 大阪にて石川県産すいかトップセールス
- 令和5年度 ルビーロマン生産者大会～目標30,000房!～

- 高松ぶどう初出荷・初競り～過去最高10万円～
- 加賀太きゅうり情報
- (令和5年度全国安全週間スローガン)
高める意識と安全行動 築こうみんなのゼロ災職場
～株式会社JA建設エナジー

お知らせ ほか

- JAホーム
- YouTube番組「ゆるふわたいむ」
- 米心石川 夏カレーおにぎり
- 国消国産 食べるよろこび
- 石川梨フォト2023



f 全農いしかわ公式
Facebookページ

全農いしかわの公式Facebookページ
「石川うまれがだいすきさ」

県産農畜産物やJA加工品、イベント
情報などを掲載中! ぜひご覧ください!

URL: www.facebook.com/ishikawaumare.daisukisa



農機
施設課

令和5年度JAグループ農機事業キックオフ大会

県内JAグループの結束による農機事業の目標達成と組合員サービスのより一層の向上を目的として、6月14日(水)にホテル金沢において県内JA職員及び取引メーカー約80名参集のもと、「令和5年度JAグループ農機事業キックオフ大会」を開催しました。

末政県本部長の挨拶の後、情勢報告を全農本所白戸農業機械課長より、令和5年度重点事業方策を金田生産資材部次長より説明しました。

引き続き「令和4年度JA農機セールスコンテスト」、「令和4年度JA農機整備コンテスト」の表彰式を行い、セールスコンテストではJA金沢市の松本行将さんが2部門で年間最優秀賞を、整備コンテストではJA小松市の藤田章平さんが5年連続で年間最優秀賞として表彰され、副賞として能登牛を贈呈しました。



また、将棋棋士の杉本昌隆8段をお招きし、「師匠が語る、藤井聡太という才能」と題して記念講演を行い、上司と部下における建設的な関係構築など、将棋の面白さや藤井聡太名人の人柄紹介を交えながらお話をされました。

JA金沢市の城川徳則さんによる目標達成に向けた決意表明に続き、参加者全員によるがんばろう三唱を行い、南副本部長による閉会の挨拶で大会を締めくくりました。

本会は今後も農業機械の取扱いの維持・拡大、アフターサービスの充実を図っていくとともに、JA農機事業の基盤強化に向けて取り組んでいきます。

農機
施設課

整備作業の安全研修会（6月27日(火)開催）

主にJA農機担当初任職員を対象に、「整備作業の安全研修会」を開催し、県内JA8名の参加がありました。この研修会は農業機械作動中の事故事例や整備に使用する機材の正しい取扱方法を学ぶ事で、想定される労働災害・事故を未然に防止する事を目的としています。

研修では、農作業事故の現状と課題、整備作業に必要な資格や、作業中のヒヤリ・ハットの事例を学んだり、危険予知トレーニングとして、イラストから想定



される危険や、具体的な回避対策等をディスカッション形式で話し合ったり、正しい機械の積み下ろしや荷締めの方法を実際に学習しました。

農作業・整備作業において想定される作業の危険因子を共有する事で、労働災害が発生しない様に対策する事が重要となってきます。今後も同様の研修を定期的に行いますので、宜しくお願い致します。



米穀課

大麦全量「1等」と格付 ～JA能美 令和5年産大麦・初検査～

県内産大麦の刈取りが5月25日(木)から開始され、6月8日(木)に、県内最大の産地であるJA能美西部ライスセンター横倉庫において、県内トップを切って初検査が行われました。

JA能美 和田組合長のご挨拶の後、JA能美の検査員による検査が行われ、検査された8トン全量が1等と格付されました。

本年は、豊作だった昨年同様、県下で約5,000トンの生産量を見込んでいます。

大麦は食物繊維が豊富で、糖質の吸収を抑えたり、血中コレステロール値の低下に効果があるとされています。夏の健康管理に、麦茶や麦ごはん等、石川県産の大麦をぜひご賞味ください。



米穀課

石川県産酒米「百万石乃白」研究会×酒蔵の交流会

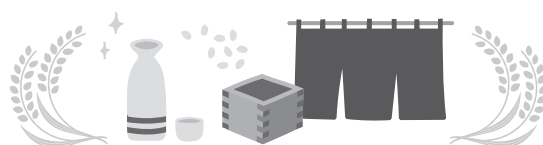
6月27日(火)に石川県産酒造好適米の新品種「百万石乃白」の生産者と酒蔵が金沢勤労者プラザで集い、交流会を行いました。「百万石乃白」は県が11年かけて開発した大吟醸向けの酒造好適米で、原料として使用した日本酒はすっきりした味わいとフルーティな香りが特長です。今年は「百万石乃白」を使用した日本酒の本格販売から4年目を迎え、使用蔵は26蔵まで拡大しています。

交流会では、基調講演として株式会社サカツコーポレーションより牧野代表を招き「業務用酒販店から見る日本酒の可能性とこれから」について理解を深めるとともに、令和4年産米による日本酒の醸造結果や令和5年産の稲の生育状況をテーマとして生産者と酒蔵で意見交換を行いました。意見交換では蔵からの意見として「すっきりしてフルーティ。若者受けする酒が造れ、消費者から大変好評」「食中酒にぴったり」「産地間のバラツキを改善してほしい」との声が聞かれました。生産者側からは「引き続き特長を出せる酒米づくりに向け、意見をいただいて改善していきたい」「誰でも作れる酒米ではないのは事実。今後、さらに価値を高められるよう研究会として検討している」など、活発な意見が交わされました。



また試飲会では「百万石乃白」を使った20蔵の酒が並び、参加者ら約60名が飲み比べを行いました。

今後もこのような機会を通し、産地と酒造業界の連携強化を図り、「百万石乃白」の発展と販売促進に努めます。



石川県産すいか（金沢すいか）初出荷！

7月上旬に最盛期を迎え、県内を始め、関東、関西、中京市場にも出荷を行います。



金沢こだま西瓜初出荷！

出荷は7月上旬ごろにピークを迎え、7月下旬まで続きます。シーズンを通じて約70,000ケースの出荷量を見込んでいます。地元北陸を始め、6月末より京阪・中京・京浜市場にも出荷を行っています。



JA全農 COUNTDOWN JAPAN

パーソナリティのジョージ・ウィリアムズさんと安田レイさんが魅力をたっぷり伝えて下さいました。産地から金沢すいか30玉、金沢こだま西瓜30玉のご提供があり、リスナーの皆様へ抽選でプレゼントしました。応募総数は2,199件と大変ご好評いただきました。



園芸課

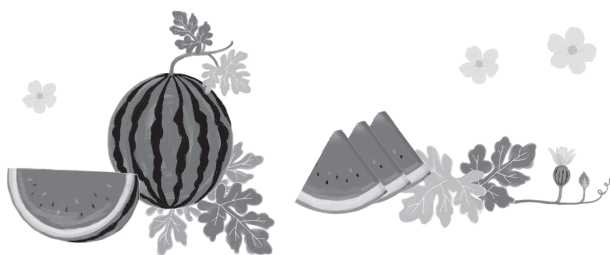
大阪にて石川県産すいかトップセールス

7月4日(火)、石川県産すいかの出荷最盛期に合わせ、大阪市中央卸売市場にてトップセールスが行われました。

今年は本県最大産地であるＪＡ金沢市とＪＡ全農いしかわの共催となり、ＪＡ金沢市武藤専務、全農石川県本部末政県本部長より、日頃の感謝とより一層のご愛顧をお願いしました

セレモニー後は市場関係者へすいかの試食を行い、「甘くてとてもおいしい」「食感がシャリッと夏にぴったり」と評価いただきました。

石川県産すいかは砂地と赤土育ちでみずみずしく、じゅわっと広がる甘味とシャリシャリ感が特長です。今後も石川県産すいかのＰＲ及び販売強化により、ファンの定着・拡大を図り、消費拡大に努めていきます。



園芸課

令和5年度 ルビーロマン生産者大会
～目標30,000房！～

6月27日(火)、「令和5年度 ルビーロマン生産者大会」を開催しました。今年度出荷販売目標は30,000房を掲げ、天候に負けない栽培管理、栽培技術の底上げにより、ブランドイメージにふさわしい高品質なルビーロマンの出荷を目指します。



大会では本会より「生産販売方針・出荷体制について」説明を行ったほか、各市場関係者より「市場でのルビーロマンの評価」、石川県農林総合研究センターより「生育状況と今後の栽培管理」についてお話をいただきました。

また、生産者代表としてJA加賀 西村靖吉さん(ルビーロマン研究会副会長)が音頭をとり「ガンバロー三唱」を行いました。



園芸課

高松ぶどう初出荷・初競り
～過去最高10万円～

6月28日(水)に県内最大のぶどう産地であるかほく市の特産物「高松ぶどう」の初出荷が行われました。「高松ぶどう」は大正8年に栽培が始まり、今年で



104年目を迎えています。今年度は4、5月の低温で例年より出荷が遅れたものの、粒張りや着色など品質は良好で、特に甘みがつよく仕上がっています。

翌29日には金沢市中央卸売市場にて初競りが行われました。かほく市長がトップセールスを行い、高松ぶどうの特秀3L10房入りに過去最高の10万円の値がつきました。競り落とされた高松ぶどうは道の駅内灘サンセットパークの「Horita PICNIC (ホリタピクニック)」にてケーキなどにして販売されます。



加賀太きゅうり情報

加賀太きゅうりのキャラクター
加賀太(かがふと)



Aガイヤでの販促イベントの実施

6月3日(土)の百万石まつりに合わせて、金沢駅西あんと2階のAガイヤにおいて、加賀太きゅうりの販促イベントを実施しました。「この前も食べたよ!」という地元の方や「どうやって食べたらいいの? レシピ欲しいです。」と興味を持っていただく方が多くいらっしゃいました。生産者さんからの「うちではお味噌汁にいれますよ」との声掛けに「やってみます!」との声もいただきました。コロナ感染拡大を鑑み、短時間で試食のない中でしたが、大好評いただきました。

ツエーゲン金沢ホーム戦にて、
ひやくまん穀×加賀太きゅうりPR!

5月13日(土)に行われたツエーゲン金沢 VS V.ファールン長崎のホーム戦にて、ひやくまん穀おにぎりの配布と加賀太きゅうりの試食販売を実施しました。

ひやくまん穀おにぎりは300個用意しましたが、開始40分程でなくなり、選手へも50個提供し大変喜ばれました。

加賀太きゅうりは約60本が完売しました。加賀太きゅうりをご試食いただいた方からは「おいしい!」「火を通さなくても食べられるの?」などお声をいただきました。東京から観戦に来られた方からは「東京で広めます!」と1ケースご購入いただきました。またツエスタやじゃんけん大会、ハーフタイムでのファンクラブ会員様プレゼント企画で加賀太きゅうりをPRしました。





(令和5年度全国安全週間スローガン)

高める意識と安全行動 築こうみんなのゼロ災職場 ～株式会社JA建設エナジー 令和5年度安全大会～

(株)JA建設エナジーでは、「全国安全週間」を契機に安全第一の意義を再確認するため、6月16日(金)にバリテラスCoCo金沢において、社員と協力会社の総勢111名とともに安全大会を開催しました。

本大会は例年の内容に加え、本年度はベースボールスピリッツ代表の奥村幸治先生をお招きして記念講演を行いました。安全表彰では(株)久盛建設工業とカツキの表彰を行い、その後シグマ電機(株)の布施課長の力強い安全宣言が行われました。

昨年度の安全パトロールの集計結果は、建築：5件、住宅：9件を実施し、それぞれ評価平均点は(建築)89.8点(住宅)94.3点と高い評価結果となりました。過去の事故を教訓に事故を未然に防ぎ、協力会社に対して無理な施工を行うのではなく毎日のKY活動にて報告するよう指導し、安全管理と労働災害防止への意識を高めました。



ベースボールスピリッツ代表奥村幸治先生による記念講演



出席者全員による力強い安全宣言

記念講演では『一流選手、一流指導者から学ぶ組織マネジメントとセルフマネジメント～イチロー・田中将大との出会いを通じて～』をテーマに目標設定の考え方やモチベーションアップ、組織マネジメント、個々の能力に応じた人材育成について講演していただき、講演後の聴講者の質問には経験に基づく的確な回答をいただきました。

令和5年度の全国安全週間の準備期間及び本週間においても社員、協力会社が一丸となって現場での自主的な安全衛生活動をより一層推進し、安全第一として地域社会に貢献する建設会社を目指していきます。

01



完全共有型

広々としたLDKは家族が集う団らんの空間。
2階のセカンドリビングは防音対策をして快適に。



賑やかな暮らし
「二世帯住宅」特集

02 ほどよく分離型

和室を開けて繋がるリビング。水廻りの共有で家事・育児を協力。



家族の住まい方に合わせた
3タイプの事例をご紹介します。

JAホーム



ほぼ分離型

03

玄関のみ共有とした1・2階分離型。
適度な距離を保ちながら生活を楽しむ。



Instagramにて新築・リノベ事例を掲載しています。
(株)JA建設エナジー 住宅課 TEL 076-240-5441



YouTube番組「ゆるふわたいむ」

産地ロケin石川県



JAタウン商品をご紹介するYouTube番組「ゆるふわたいむ」が石川県にやってきました！メインキャスターの雪平莉左さんがひやくまん穀をはじめ、加賀太きゅうりや百万石乃白などを紹介してくれました。なんだかくせになる動画…。ゆるっとお楽しみください。



メインキャスター
雪平莉左さん



夏季限定

ひやくまん穀おにぎり

夏カレーおにぎり

夏だけのお楽しみ!

小松とま使用 夏野菜カレー

【夏季限定】小松とまとキャベツを使用した自家製野菜カレー。旬の夏野菜、揚げナスが旨味を引き立てます。お子様もおいしく頂けます。

石川県産牛乳使用 バターチキンカレー

【夏季限定】アムレツ「のととら」の中乳を使用した自家製バターチキンカレー。ごろっと入った鶏肉、バターのコク、牛乳のまろやかさが食べ出す絶妙な味があちやうまお子様もおいしく頂けます。

2つの味で好評販売中!

能登塩まぶし 紅鮭 珠洲産の能登塩を紅鮭のほくし身にまぶしました。色鮮やかな紅鮭と旨みのある能登塩がひやくまん穀に良く合います。	福井梅 肉厚でマイルドな酸味の福井県産梅の「紅梅（べにさし）」を使用。バランスの良い定番の味です。	源助大根 たくあんマヨ 加賀野菜「源助大根」のたくあんをマヨネーズで和えました。マヨネーズの酸味とたくあんのシャキシャキ感が個性抜群。	能登牛 そぼろマヨ 能登牛をしつとりとしたそぼろに仕立て、マヨネーズと和えました。意外な組み合わせがひやくまん穀によく合います。
金沢のお出汁 昆布 大野醤油を使用したお出汁で煮込んだ自家製昆布です。ほんのり香るだしがやさしい「味付け」になっています。	能登豚 生姜焼き 「能登豚」を使用した自家製生姜焼きをおにぎりに包み込みました。ほのかな生姜の味が食欲をそそります。	大野たまり醤油 和風 ツナ・マヨ 大豆のうまみ成分が多く、トロリとした濃厚感のある大野たまり醤油をツナマヨに混ぜ、和風ツナ・マヨに仕上げました。マヨネーズ感たっぷりでおいしくいただけます。	能登塩まぶし 焼たらこ 定番の焼たらこに珠洲産の能登塩をまぶしました。一番塩の上質な塩が焼たらこの味を引き立てます。



「つくる」と「たべる」のあいだに。

株式会社 米心石川

(株)米心石川は食品安全の国際規格 FSSC22000 認証を取得しております。

金沢市松島1丁目1番地 Tel : 076-240-5788

米心石川 検索

私たちは笑顔で食べているのに
農家さんが泣いていたら、
いやだなあ。

毎日食べている新鮮でおいしい食べもの。
世の中のあらゆるものが値上がりしている中、
農畜産物がそこまで値上がりがしていなかったのは、
農家さんが我慢しているから、だったのですね。
私たちが食べて笑顔になるだけでなく、
それを届けてくれる農家さんも笑顔でいてほしい。
安全・安心でおいしいものをつくり続けてもらうために
私たちができることは、
国産のものを選ぶことくらいかもしれないけれど、
これからも変わらず、おいしくたくさん食べることで
農家さんを応援したい。
それが、子どもたちの未来に国産の食べものをつなぐことになる。
そう信じています。

国産を
食べるよろこびを
これからも。



詳しくはこちらをご覧ください
<https://www.zenroh.or.jp/tokai/iseki/>

全農

ハッシュタグをつけて投稿しよう！



#石川梨フォト2023



石川県産梨を食べてインスタ投稿！
抽選で豪華賞品が当たる!!

キャンペーン期間

2023.8/1 (火) ~10/31 (火)



「能登牛」5名様



「石川県産米食べ比べセット」10名様

STEP1

Instagramの
JA全農いしかわ公式アカウント
「@ja_zennoh_ishikawa」
をフォロー



STEP2

石川県産梨の写真を撮る。
※石川県産梨の写真が写っていれば
どんな写真でもOK!!

STEP3

ハッシュタグ
「#石川梨フォト2023」
を付けて写真をインスタ投稿！
抽選で豪華景品が当たる！
※当選者にはDMでご連絡します。

※掲載写真はすべてイメージです。

JAグループ石川

私たち全農グループは、
生産者と消費者を
安心で結ぶ懸け橋
になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

発行所／全国農業協同組合連合会 石川県本部
管理部 開発広報課

〒920-0383 金沢市古府1丁目220番地
TEL (076) 240-5371 FAX (076) 240-5319
<http://www.is.zennoh.or.jp>